

40 関係代名詞の基本 (who, whose, whom)

The man who is standing over there is the company chairman.

(あそこに立っている人は会社の会長です)

■ 本語では、修飾語句が長くても名詞の前に置くのがふつうですが、英語では、筋のような重いものは名詞のうしろへ持っています。その場合、どの名詞を修飾しているかははっきりさせるのが「関係詞」です。ここでは、人に用いる関係代名詞 who 詞、whose、whom をマスターしましょう。



覚えていますか

関係代名詞はその名の通り、二文を関係させる働きをする代名詞です。

He has [a friend]. His friend became a banker. —①
▲ who

→ He has [a friend] who became a banker. —②

(彼には銀行家になった友人がいる)

関係代名詞 who は ① のふたつの文を結び、さらに意味としては his friend の役割を果たしています。関係代名詞が修飾する名詞を「先行詞」と言いますが、この場合は a friend が who の先行詞になります。

文中に関係代名詞が出てきたら、尋かれている節がどこからどこまでなのかを見きわめられればしめたものです。ここでは ② の下線部分が該当箇所、つまり関係詞節です。

関係代名詞にはいくつかの種類があります。

先行詞の類	主格	所有格	目的格
人	who	whose	whom
物・物	which	whose / of which	which
人・動物・物	that	なし	that
(先行詞を含む)	what	なし	what

■ 關係代名詞にも格があります。

主 格… I, you, he, she, we, they に当たる

所有格… my, your, his, her, our, their に当たる

目的格… me, you, him, her, us, them に当たる

これだけは押さえましょう

■ 主格 who

「覚えていませんか」で説明した例文をもう一度見てみましょう。

He has [a friend]. His friend became a banker.
▲ who

→ He has [a friend] who became a banker.

このように、先行詞が人を表し、関係代名詞に置きかえようとする語が文中の主語である場合は、関係代名詞に who を用います。

■ 所有格 whose

関係代名詞に置きかえようとする語が所有格である場合は、関係代名詞は whose になります。

I have [a friend]. Her mother is a famous actress.
▲ whose

→ I have [a friend] whose mother is a famous actress.

(私は母親が有名な女優である友だちがいる)